## 第63回 香川県高等学校総合体育大会 卓球競技 実施要項

1. 期 日 令和5年6月3日(土)~5日(月)

種目 番号 6

3. 日 程 開始式 6月 3日(土) 9時より

競技 6月 3日(土) 9時30分 ~ 男女学校対抗決勝まで

6月 4日(日)9時~ 男女ダブルス決勝まで

12時頃 ~ 男女シングルス1・2回戦まで

6月 5日 (月) 9時 ~ 男女シングルス決勝まで

- 4. 種 目 (1) 学校対抗の部 (男・女)
  - (2) 個人戦ダブルスの部 (男・女)
  - (3) 個人戦シングルスの部 (男・女)
- 5. 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルールによる。ただし、タイムアウトについては学校対抗の部は決勝、ダブルスは準決勝、シングルスは準々決勝から適用する。
  - (2) 服装規定については下記項目を厳守のこと。
    - ・出場選手は背中に当年度の(公財)日本卓球協会指定のゼッケンをつけること。
    - ・(公財)日本卓球協会公認のユニホームを着用し、学校対抗の選手及び個人戦ダブルスのペアは、ユニホームを統一すること。
    - ・学校対抗の監督もユニホームを着用する方が望ましい。 以上の各項に違反した者の出場は認めない場合がある。
  - (3) 使用球は(公財)日本卓球協会公認の硬式40㎜白色プラスチックボール。(ニッタク・VICTASを準備する)
  - (4) 個人戦のベンチ・コーチ (アドバイザー) は、ダブルスはベスト8決定戦、シングルスはベスト16決定戦からとする。
    - ・アドバイザーは大会申込時にエントリーされた当該学校の選手・監督に限る。

(監督については、男女は別チームとし、選手については、男女は同一チームとする。)

- ・アドバイザー (1名) は、他のコートでアドバイスしていた場合は試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- 6. 競技方法 (1) 学校対抗の部
  - ・試合はトーナメント法により順位を決定する。
  - ・選手は4名以上7名以内とし、補欠は認めない。
  - ・監督は、その学校の専任教職員及び学校長が認めた指導者であること。
  - ・勝敗は4~6名による1ダブルス4シングルスの5試合で3点先取で決する。
  - ・試合5ゲームマッチの3ゲーム先取で行い、試合順序は次の通りとする。

1	2	3	4	5
単	単	複	単	単

ただし、1番・2番のシングルス出場者だけで、3番のダブルスを組むことはできない。

- ・試合の進行により卓球台を2台以上使用することもある。
- (2) 個人戦の部
  - ・試合はすべてトーナメント法で勝敗を決定する。
  - ・男女シングルス・ダブルスの試合は5ゲームマッチの3ゲーム先取で行う。
- (3) 本大会は、今年度の全国・四国高等学校卓球選手権大会の予選を兼ねる。 全国大会代表枠 男女各 学校対抗1校、ダブルス2組、シングルス4名 四国大会代表枠 男女各 学校対抗4校、ダブルス8組、シングルス16名

- 7. 参加資格 (1) 香川県高等学校体育連盟加盟校の生徒であること。
  - (2) 平成16年4月2日以降に生まれた者(4月2日を起算として19歳未満の者)。
  - (3) 出場は同一競技3回までとし、同一学年における同一大会の出場は1回限りとする。 (県高校総体と県高校定通総体は同一大会とする。)
  - (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。(統合完了前の2年間に限る)
  - (5) チームの編成において、1校1チームとし、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
  - (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。) ただし、一家転住等やむを得ない場合は、 香川県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。(事前に許可申請をすること)
  - (7) 出場する選手は、在学する学校の校長の承認を必要とする。
  - (8) 令和5年度(公財)日本卓球協会に登録された団体(選手)であること。
  - (9) 学校教育法第1条に定める高等学校以外の学校については、県高体連で参加が認められた者で、3学年までの年齢19歳未満の者に限る。
  - (10) 外国人留学生の出場については以下の通りとする。
    - ・学校対抗の部では2名までエントリーすることができる、試合のオーダー編成には2名のうち1名のみ起用することができるが、出場は1回のみとする。
    - ・個人戦のダブルスは1校1名までとし、シングルスも1校1名までとする。
- 8. 参加制限 (1) 学校対抗 (団体) 各校男女各1チーム (監督1名・選手4~7名)
  - (2) 個人戦ダブルス 制限なし
  - (3) 個人戦シングルス 制限なし
- 9. 参加申込 (1) ①参加申込書 ②参加選手一覧をそれぞれ 2 部作成し、各校で全競技まとめて確実な方法で申し込むこと。
  - (2) 申込場所 〒760-0017 高松市番町3丁目1-1 高松高等学校内 香川県高等学校体育連盟 事務局 宛

更に大会申し込みデータファイルを高松商業高校 久保先生まで送ること。hd3275@kagawa-edu.jp(参加申込書の書類の郵送は必要ありません)

- (3) 申込期日 令和5年5月11日(木)正午 必着
- 10. 表 彰 (1) 団体1位に優勝杯・教育長賞状1・高体連会長賞状1+エントリー数を授与する。
  - (2) 団体2位に教育長賞状1・高体連会長賞状1、3位は高体連会長賞状1を授与する。
  - (3) 個人1~3位に高体連会長賞状各1 (複2) を授与する。
- 11. 諸 会 議 (1) 抽選会(全種目合同)

令和5年5月16日(火) 13時30分より「県立丸亀競技場」会議室にて学校代表者により抽選を行う。

(2) 個人戦抽選会・監督(顧問)会議

監督(顧問)会の開催について(各校より1名は必ず参加して下さい)

(1)日 時 令和5年5月19日(金) 14時より

(2)場 所 銀星旅館会議室(高松市亀岡町1-16)

(3)議 題 ・全国高体連、日本卓球協会連絡

- ・総体個人戦組み合わせ
- · 令和5年度(公財)日本卓球協会登録等
- 12. 連絡事項 (1) 競技中の疾病・負傷などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。
  - (2) 選手変更は、理由を明記して県高体連会長宛に学校長名により提出すること。なお、学校対抗の部は大会当日まで、個人戦は顧問会議までとする。
- 13. 問合わせ その他不明な点は 〒763-8512 香川県丸亀市六番丁1番地 丸亀高等学校内 岡田 直樹 まで TEL:0877-23-5248 mail:wb4453@kagawa-edu.jp